

とうとう、特養がつぶれ始めた。

ニュースで見たことはあるけど、よくわからないわ

これって、大変なことなの？

特養は庶民も入れる「終の住処」と言われている。

- ・ 特別養護老人ホームの略
- ・ 社会福祉法人が行う安心経営！
- ・ 行政からの公的な支援！
- ・ 入居費用が安い！

入居待機待ち = 施設入居者数

支援もある、安定経営の特養が なぜ潰れるの？

そもそも、働く人がいない。

→なぜいなくなってしまうの？

【今までの理由】今までは、こうだった

- ・ 仕事がきつい。（いわゆる3K）
- ・ きつい割に、報酬が安い。

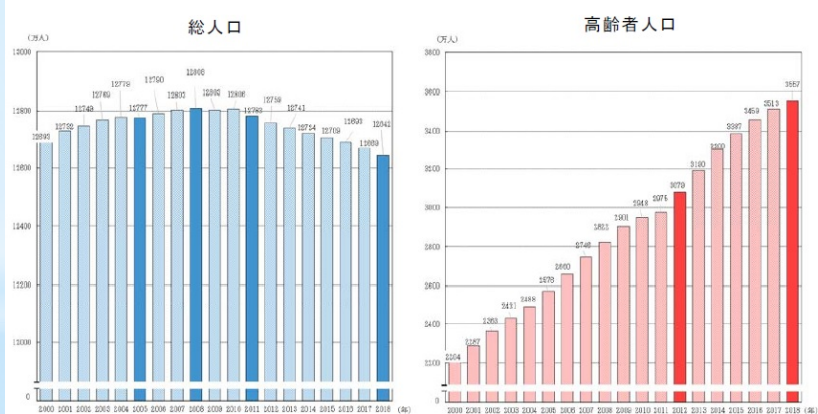
【最近の理由】

- ・ 要介護3以上の縛り（介護保険の危機）
- ・ 入居者の要介護レベルの変化（悪化）
- ・ 介護ワーカーの質の低下（良い人材が残らず、質の悪いワーカーが残る）

最近の介護判定は厳しくなっている！？

昔の特養は要介護1でも入れたのに、なんで？？？

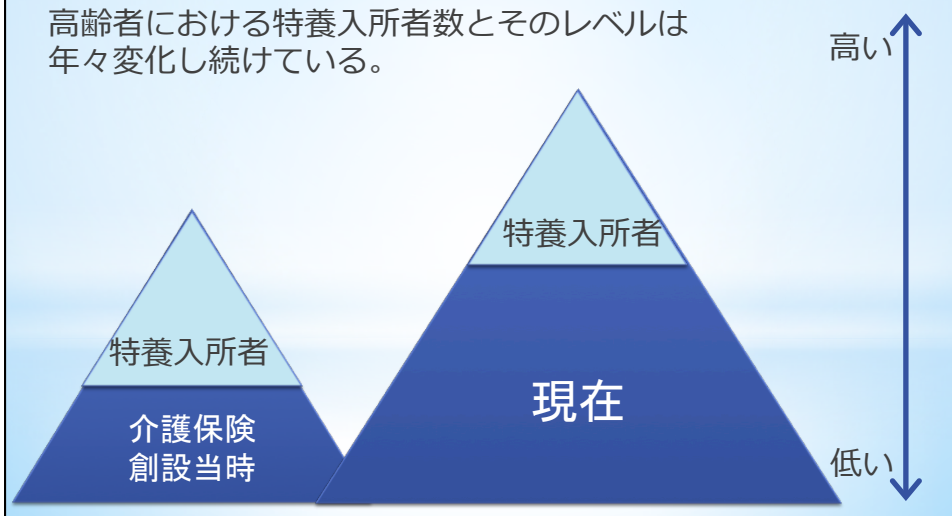
図1 総人口及び高齢者人口の推移（2000年～2018年）



資料：2000年、2005年、2010年及び2015年は「国勢調査」、その他の年は「人口推計」
 注）2017年及び2018年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

入居者の要介護レベルの変化

高齢者における特養入所者数とそのレベルは年々変化し続けている。



入居者の要介護レベルの変化

現在、入居している人ってどんな人？

(例：平均介護度3.2のユニット型特養の場合)



Rさん
・認知症
・暴力、汚染行為あり

Mさん
・認知症
・暴力、暴言、汚言あり



Yさん
・若年性認知症
・暴力、暴言、他利用者への暴力あり
・精神疾患罹患者

あなたの未来はどうなっていると思いますか？

介護ワーカーの質の低下

～志あるケアワーカーが潰されてしまう現状～

- ・ 高齢者と虐待の問題
→ ケアワーカーは誰にも守ってもらえない。
利用者からの暴力・暴言に日々耐えるしかないケアワーカーの現状。
「モチベーションの低下」
- ・ ケアワーカー同士の人間関係の問題
→ 勤続年数が長い叩き上げ現場主義ワーカーによる、新技術導入の妨げ。
「モチベーションの低下」
- ・ 経営能力のない組織運営
→ 上記2点の問題に向き合って、課題解決しようと動かない（動けない）
組織
「モチベーションの低下」

やっつけられない。自分たちは何のために働いているのか。

→ 辞めよう。そう考えるワーカーが増えていきます。

病院や介護施設で死ぬ人はもう増えない！

死亡場所別の年間死亡者数の推移と予想



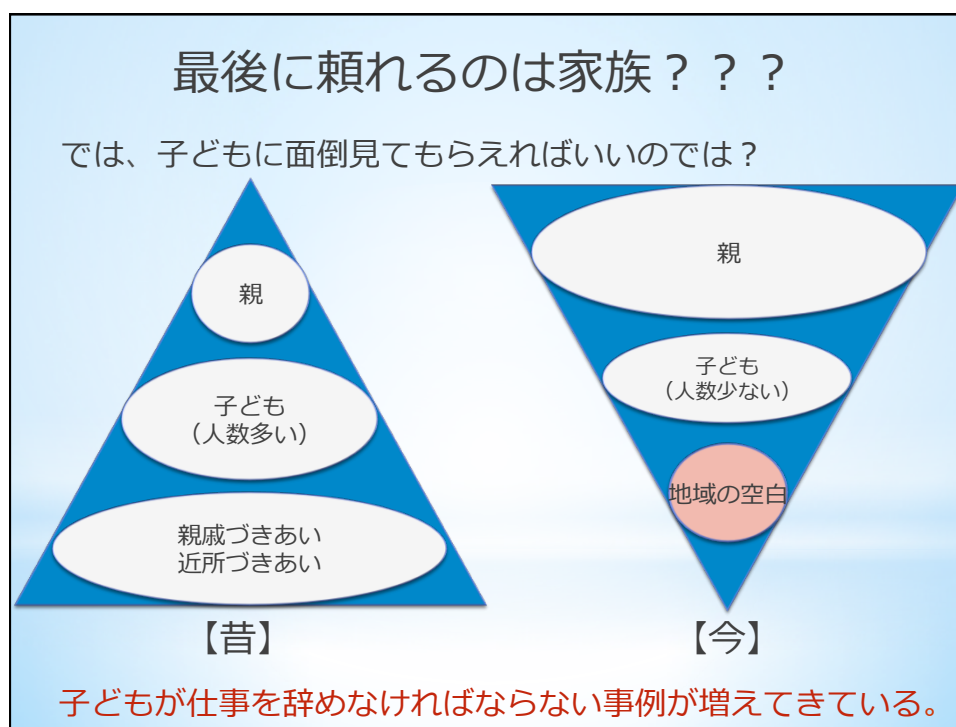
お金があったらなんとかなるの？ いくら必要???

- ・ 最低2000万円あれば大丈夫って言っていたけど

→有料老人ホームも倒産が始まっている。
(高級物件(入居費用数百万円以上)も人材不足の前では
例外ではなくなる)

※財産が多少あろうが、年金が多少多かろうが、ケアワーカー
不足の前に不安は無くならない。

※そもそも、人材不足が原因で行政が支援する
「庶民の終の住処」が潰れたと言う事実は看過できない。

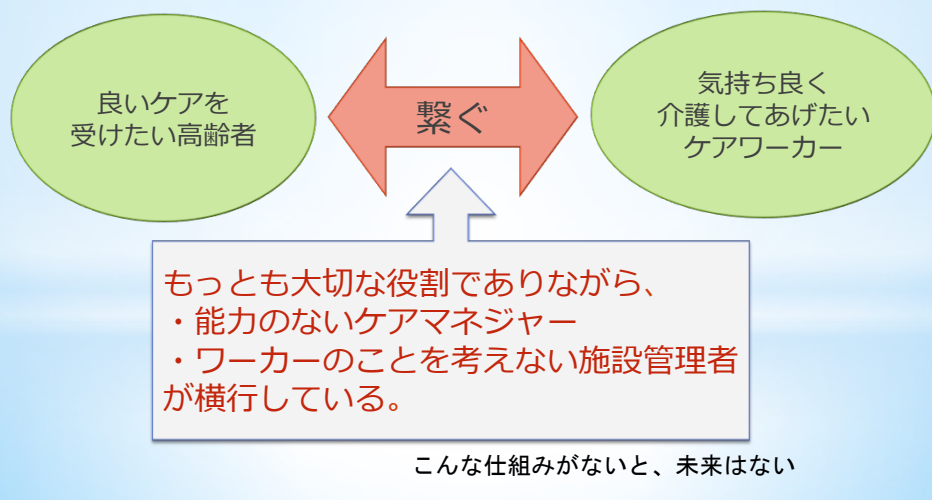


他にも、問題は山積している。

- 追い討ちをかけるように介護保険が使いにくくなる。
 - 介護保険会計から支払われるのは、「要介護3以上」になる見通し。（数年後から）
 - 要介護1・2は新たに市町村が行う「介護予防・日常生活支援総合事業」に組み入れられる可能性大。（すでに、要支援1・2は総合事業に組み入れられている）
 - 自分でできることは自分で（自助）行うことを原則に、公的サービスに頼る前に、地域の互助の推進、その上で共助、それでも対応できない場合には公助、という考え方により、介護予防サービスの一部を介護保険の本体給付からはずし、自治体の総合事業へと移す。

お先真っ暗な今を、どう変える？

衰えてから死ぬまでの時間が長くなっている今、
何がどうなればいいのか？



最後に。。。咲良の会からのご提案です。

国も家族も誰も頼れない、修羅場のような介護施設に行くか、自分たちで生きる場を作る（創造する）か。

今が決断の時なのではないでしょうか。

今こそ、高齢者革命が必要です。

立ち上がるなら、今！
今日から、その日が来るまでに、自分の生きる場所を
探しましょう！
なければ、私たちと一緒に作りましょう！！

広島よりも、関西よりも一歩早く、
多摩ニュータウンでその動きが始まりました。